

テレビ英語ニュースのヘッドラインとリードについての一考察

大川 久(NHK 国際放送局)

1. はじめに

この研究発表では、テレビ英語ニュースのヘッドラインとリードインについて、主な放送局のうちアメリカABC、イギリスBBC、カナダCBCが視聴者に対してどのようなプレゼンテーションを行い、ニュースを効果的に伝えているか考察する。

今回比較検討するニュースはそれぞれの放送局の基幹ニュース番組を取り上げる。ABCはWorld News Tonight、BBCは10 O'clock News、CBCはThe Nationalという各局ともメイン番組として力を入れて制作している番組である。この番組を取り上げるのは、各局とも一流のジャーナリストをメインキャスターとして配置し、キャスターの魅力を背景に様々な表現上の工夫をしながら視聴者獲得のため魅力ある番組を提供するよう努力しているからである。

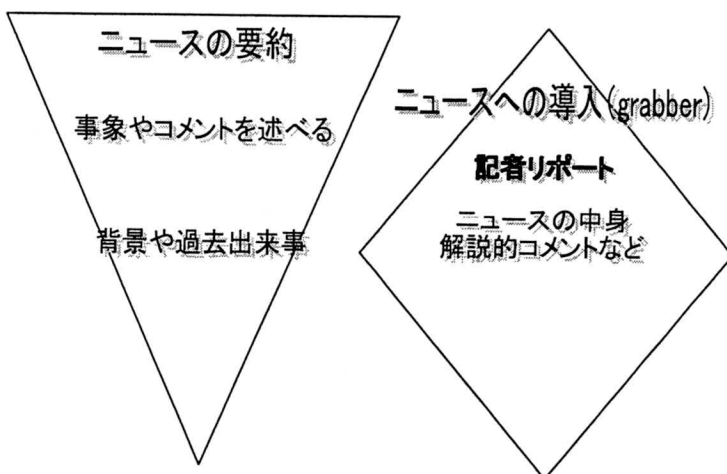
私が、テレビのニュース表現法に興味を持ったのは、NHK国際放送が1997年にはじめてテレビニュースを全世界に向けて放送し始めてからである。それまではラジオのニュース制作に携わっていたライターたちがテレビニュース制作に、大いに戸惑いながらも試行錯誤を繰り返しながら今日までやってきた。最初は、ラジオ原稿を多少手直してニュース映像に貼り付けるようなこと多かったが、実際やってみると画面とコメントがギクシャクした上に、表現が硬く英語圏のニュース放送と比べると見劣りする結果になってしまった。仕事を繰り返すうちにテレビニュースの原稿の書き方とラジオニュースの書き方は、基本的には共通点は多いものの、実際には大きな違いがあることが解り始めた。このためカナダの公共放送CBCからテレビニュースの専門家を招いて毎日、原稿に手を入れテレビニュースにふさわしいスタイルを確立しようとして現在努力しているところである。

テレビニュースとラジオニュースを比較すると、ラジオニュースは冒頭のヘッドラインとリードでニュースの要約がわかるように書かれている。一方、テレビニュースは視聴者の興味を引きとめておくためにニュースオーダーや表現方法に工夫を凝らしながら全体を見てすべて見てもらう技法を駆使している。テレビニュースは視聴者が面白くないと思いチャンネルをかえてしまえばもうおしまいなのである。

2. ラジオ原稿とテレビ原稿の違い

ラジオとテレビの違いは、ラジオは耳で聞くもので聞こえる範囲ならば聞いている人の行動を制約するものではない。これにたいしてテレビは目と耳を使い視聴者を拘束する一対一の関係で成り立っている。テレビは視聴者に対して、興味を持続させ、語りかけるように進行させるのが基本的に重要なのである。ニュースの何が問題なのか。その展開はどうなるのか。視聴者とニュースが彼らの生活状況にどうかかわっているのかなど、見る側の目線で伝えるのがラジオに増して必要になってくる。

ラジオニュースの構成はメインポイントを最初に述べ順次詳しく伝えてゆくいゆる逆ピラミッド型だといわれている。これに対して、テレビニュースは記者リポートなどで伝えるメインポイントを中ほどに置くダイヤモンド型だと言われている。これを図示すると次のようになる。



ラジオニュースでは、最初に5W1Hを含むニュース全体の要約(リード)を簡潔に述べ次第に細かな事実関係を付加し、話を展開させる。このことによりラジオニュースでは下のほうから話を削除してもニュースの中身は、極端に言えば最初の部分を聞けば内容を把握できる構成になっている。ラジオは耳で聞くものであり、この構成が聴取者の記憶に残る効率的な方法といわれている。

これに対してテレビニュースでは視聴者の興味を常に引き付けておくことが必要である。そのために最初に関心と興味を持たせ、最も重要で詳細な情報を中ほどに配置することで話し全体を理解してもらう構成が必要になってくる。このため中ほどが話のクライマックスとなるダイヤモンド型が一般的な構成だと言われている。テレビニュースではこの型が連続していくことになる。

ラジオニュースではリスナーの記憶に残るように語り掛けるものであるが、ニュースでは語り掛けると同時に内容を視聴者に売り込む姿勢が必要で、「Sell, more than tell」といことがいわれている。

3. ラジオとテレビのヘッドラインとリードイン

〈ラジオのヘッドライン〉

ラジオのヘッドラインは最初に話の内容を簡潔に聞きやすい形でリスナーに提供することを基本としている。例を挙げてその特徴を述べる。下に示したのはBBCの国内ニュースのヘッドラインのひとつである。

“President Bush -- in an important speech to European leaders -- has called for a new era of transatlantic unity.”

3月22日のトップニュースのヘッドラインである。ブッシュ大統領の2期目就任後の初の欧州訪問で、イラク戦争後の欧米の関係修復を図るのが目的である。ここでは、米大統領の訪問の目的が簡潔に平易な用語で述べられており今回の訪問が大西洋間の結束の新たな展開を目指していることが耳で聞いてよくわかる構成になっている。挿入句があるがこの演説が重要なものであり、米欧の新時代を築くものであるとの結論へ導くために“important”という言葉が最初においてリスナーの注意を引いている。

このようにラジオのヘッドラインは二行に及ばない範囲で平易な言葉でニュースの主要な部分を簡潔に要約するのが基本となっている。

つぎにテレビのヘッドラインの例を CBC の国内ニュース”The National”に見てみることにする。同じ日の同じニュースから取り上げた。当然、映像や効果音、現場の音、インタビューやコメントなどの一部を総合的に演出し、文章を書いていると思っていただきたい。

“Diplomatic Dance

“No power on earth will ever divide us” (A part of President Bush’ s speech)

George Bush tries to soothe Europe as he seeks help in rebuilding Iraq”

最初の2つのインパクトのある単語”Diplomatic Dance”で視聴者の注意を喚起し、外交関係でなにかよいことがおきていることを示唆している。つぎにブッシュ大統領の演説の一部を聞かせることにより、新たな関係が生まれつつあることを伝えて、3 番目の文章でイラク問題での関係修復を狙ったものであることを述べている。しかし、これだけでは、ラジオのヘッドラインのようにブッシュ大統領の訪欧の内容が十分に伝えられていない。テレビのヘッドラインはニュース本論への導入に使われており、視聴者の興味を引き起こさせ持続させる文章の書き方をしていることに留意すべきである。

(テレビとラジオのリードイン)

まず NHK 国際放送のテレビのリードインを例に上げてみる。

TV ニュースのリード(NHK ワールドテレビニュースから 04/12/29)

- ① The death toll is staggering.
- ② More than 48 thousand people are reported dead in at least 10 countries along the Indian Ocean.
- ③ Sunday’ s earthquake off the Indonesian island of Sumatra sent tsunami tidal waves as far away as Africa.

- ① の文章で staggering という形容詞を使い死者が途方もない数に上っていること視聴者にインパクトのある短い表現で伝えている。①の文章を受けて②の文章で死者の具体的な数とその広がりを伝え、③の文書でインド洋津波が広範囲に遠くはアフリカまで達したことを伝えている。

次にこの表現をラジオのリードインにした場合、私が駆け出しのライターとして書いたとしてみよう。いろいろな書き方があるが、次のような表現を用いるかもしれない。

ラジオのニュースリード(例)

- ① Sunday’ s earthquake off the Indonesian island of Sumatra sent tsunami tidal waves as far away as Africa.
- ② More than 48 thousand people are reported dead in at least 10 countries along the Indian Ocean.
- ③ The death toll is expected to rise.

極端な例であるが、結果的にテレビの文章の並びと逆になっている。ラジオでは津波の広がりを述べ、そ

の結果の死者の数を述べ、その被害がさらに拡大する恐れがあるという事実関係を時系列的に並べている。この2つの例を見てもわかるようにテレビのリードインでは視聴者にまず興味を引き起こさせ、インパクトのある文書を投げかけ、内容に引き込んでいく手法が使われることが一般的である。

では外国の放送局のラジオニュースのリードインの例を見てみることにする。米国ブッシュ大統領の欧州歴訪でロシアのプーチン大統領と会談したニュースである。BBC の国内ニュースでリードインと記者リポートで構成されている。

President George Bush and President Vladimir Putin have met in the Slovak capital, Bratislava, and both declared that their relationship was still good. They agreed that Iran and North Korea should not be allowed to have a nuclear weapon - and discussed concerns about the path of democracy in Russia. Mr Bush, who's at the end of a European tour, praised the Russian leader for meaning what he said while Mr Putin insisted that a return to totalitarianism in Russia was impossible. From Bratislava, here's our Washington correspondent, Justin Webb:

WEBB: At a joint news conference, the two presidents reaffirmed their friendship and their sense of mutual trust. In spite of the domestic political pressures on each of them to toughen their respective stances, neither did so.

このリードインでは両首脳の会談の内容を簡潔に紹介し、記者リポートへ繋ぎのコメントで記者リポートを聞かせる文章を工夫している。リスナーにとっては最初の文章を聞いただけ会談の全体の雰囲気が把握でき、少しずつ内容が細かくなってきている。いわゆるラジオニュースの構成の逆ピラミッドに近い形になっている。

つぎにアメリカ ABC のワールド・ニュース・トゥナイトのリードインを見てみることにする。イスラエルとパレスチナがアラファト氏死去の後アッバス氏指導の下停戦に合意したニュースである。

ABC World News Tonight

Good Evening Everyone... We begin tonight with the ever present dream and almost always elusive goal of peace in the Middle East between Palestinians and Israelis. We thought today how many times we've written the lines for the past forty years. But today the Israeli Prime Minister and new Palestinian President stood up together and declared they wouldn't kill each other anymore, well it is the nature of this conflict, but hope never seems to die altogether. ABC's Jim Shootow...

ここではテレビリードインが必ずしも話の具体的な内容をすべて語っていないことを指摘しておきたい。話の中心は記者リポートの中身であり、その中味をうかがわせるのがテレビのリードインである。ここでも視聴者の興味を引き起こし、記者リポートへ導入させる文章の工夫がなされている。まず、基本である平易な言葉で書かれていることであり、キャスターであるピーター・ジェニングズ氏の語り口そのもので文章が流れていることである。停戦という Ceasefire という時事用語用いていないことにも注目したい。

〈テレビのリードインの種類〉

テレビのリードインはダイヤモンド形の導入部分に当たるところであり、ヘッドラインに続いてニュースの興味に引き込む重要な部分である。リードインはニュースの内容を報告するリポーターの現場の状況やそのレポートの内容を示唆するものである。リードインの役目は先ほども述べたように記者のレポートがどのような内容かを類推させ、聞く準備をさせるものである。リード部分ではアンカーはリポーターが使うキーワードを使ってはならない。また話しのクライマックス部分をとつてもいけないし、リード部分が記者レポートの内容を大げさに表現してはならないのである。表現は記者レポートの内容と矛盾なく、あいまいな表現はさけ、長さは20秒程度の簡潔なものにしなければならない。リードインには次のような類型があるとされている。

Hard Lead

このリードは情報を即座に簡潔にのべ、記者レポートにつながるものである。リードとして一般的に使われているもので先に例としてあげたBBCのブッシュ訪欧のニュースのリードはこれに当たる。

Soft Lead

このリードは視聴者に話の大雑把なイメージを伝え、ニュースの核心を伝えるのを避けて興味を抱かせる手法である。このリードはいわゆるhard newsの導入としては適しておらず、hard newsにつづく追加情報や特集(Feature Story)でよく見られる手法である。

Police officers in Shinjuku are preparing for even more guests at their jail. They have already put 50 suspected drug dealers in Kabukicho area behind bars.

Throwaway Lead

このリードインでは視聴者に内容がなんであるかを明らかにせず話がどんなものであるか、続けて聞かせるように仕向けるリードである。

Conflicts are not usually between good and bad...but between different ideas of good. This is surely the case in Serbia.

Umbrella Lead

このリードでは複数の話の内容を上手にブレンドして視聴者に多数の事実がわかりやすいように提示するものである。

Rescued sailors are on their way to hospitals, while their family members wait to hear whether their loved ones are safe

Question Lead

このリードは議論が分かれているような内容で使われるものである。これは視聴者に問いを投げかけることにより、次に続く記者のレポートの話の発展に乗せることで細部の事実視聴者を導いていくものである。ニュースでは疑問文的手法をあまり使わないようにいわれているが、伝える内容によっては有効に機能することができる。

Will Palestine's new leader become high hopes for Israel?

Suspense Lead

このリードは名のとおり視聴者に最後まで期待と不安をあたえ、最後に結末を伝える手法である。話の構

成は事実関係を時系列的にのべ最後に結論をもってくる。話の流れがうまく構成されていれば視聴者に効果的であるが、構成が期待はずれだと視聴者の興味を失うものになってしまう。

A telephone call began and ended a dangerous evening for the Tokyo Police.

リードの類型を説明したが、こうした形を変形、組み合わせながら常に視聴者に興味を抱かせる文章の書き方が求められるのである。

〈ヘッドラインとリードインの各局の比較〉

ここでは、去年の末インド洋で大津波が起きて多数の犠牲者が出たニュースを米国 ABC、英国 BBC、カナダ CBC の放送を見てもらいながら比較してみたい。

ABC World News Tonight (例文1)

On World News Tonight, rescue workers finally reach some of the areas, most devastated by the tsunami. In Thailand, Dianne Sawyer asks the Secretary of State about US plans in the region now.

In Baghdad today, a major Iraqi politician is ambushed and murdered. The insurgents publicize another operation.

A desperate major airline slashes fares and eases the ticket rules, will the other majors have to follow?

And did the animals really know about the tsunami before the humans did?

(From the ABC News World Headquarters in New York, this is World News Tonight with Peter Jennings.)

Good Evening everyone, it is still possible ten days later to be shocked by what has happened in Asia. And as relief teams or journalists reach deeper into the most affected zones, some of what they see and what they think what it means, does on occasion to defy imagination. More than one relief director was moved to say that the bigger the picture, the worse it is. And there is so much fear and anxiety with the survivors. In Indonesia which suffers the most, a government official has said today that any surviving children under sixteen from Aceh Province, many of whom are now orphans may not leave the country, for fear that they may be caught up in human trafficking for illegal adoption, such is the fear. The US extended its relief operations in Sri Lanka today. Our first field report is from ABC's Bob Woodruff.....

(Reporter)

It was the US military's first humanitarian mission in Sri Lanka since this crisis began. A sixty-mile helicopter flight to deliver supplies to the Red Cross and the country's southern shore.....

BBC 10 o'clock News (例文2)

The world battles to get aid to the millions made homeless by Asia's tsunami.
In Indonesia, warnings of the health disaster, if they do not get help soon. Some towns now seem to have been virtually wiped out.
And, facing the future, the children who lost homes and families.
Also tonight, Britain has offered a company of Gurkhas to help out in the region.
Donations by the British public reach seventy six million pounds.
In Iraq, the governor of Baghdad is assassinated in an ambush.
In BBC London News, a father mourns a hundred relatives killed by the tsunami.
And, London's overwhelming response. But charities ask for the specific donations.

Good evening from Galle in southern Sri Lanka. The global effort to bring relief to desperate survivors of the Indian Ocean tsunami has intensified. Thousands of tons of food, medicine and water has started to arrive in the region. But the World Health Organization has warned of a health disaster unless clean drinking water is widely available soon.

And now it's estimated that a half million people were injured when giant waves hit the south Asia. Tonight we have reports from across the region. From Matt Fry who is here in Sri Lanka, Gavin Hewit is in Thailand and Jonathan Charles in the Andaman and Nicobar Islands. But first, Ben Brown in Indonesia reports from a remote town of Meulaboh, still beyond the reach of most of the aid efforts, which is lost at least half its population.

(Report)

Once there was a town called Meulaboh, population ninety five thousand, not anymore. Today on a helicopter, we managed to reach its remains...

CBC The National (例文3)

CBC, The National

PETER MANSBRIDGE (HOST):

Looking for Canadians.

We know for sure that some died in the disaster, but so many are still missing. The desperate search to find out what happened to them. -

ANNOUNCER :

The National. From the Canadian Broadcasting Centre, here is Peter Mansbridge.

>

PETER MANSBRIDGE (HOST) :

Good evening. For days now, grief has multiplied at an astounding rate.

150,000 people dead in southern Asia, millions more injured or homeless and thousands listed as missing including dozens of Canadians. Its despair of a kind most of us simply cannot imagine. Today, numbers

of a different sort to absorb, aid money in enormous amounts. The international community has come together in the biggest peace time relief effort ever. Australia, Britain, and Germany each announced today they've increased their financial contributions, and now leaders are gathering in Indonesia to discuss how the money will be spent. Our correspondent in Jakarta is Chris Brown. Adrienne Arsenaault is in Sri Lanka, and Sasa Petricic is covering events in Thailand, and it's in that country where uncertainty is haunting so many people here at home. Many of the 146 missing Canadians were in Thailand. Their loved ones are aching to know what happened to them, but as Dan Bjaranson reports, some may never find out.

>

DAN BJARNASON (REPORTER) :

Rebecca Clark, a scientist from Nova Scotia, was researching sea turtles on an island just north of Phuket, Thailand. She was swept away in a wall of water. They found her body four days later. This afternoon, her family and friends gathered to mourn and remember. However heartbreaking, there is at least a certainty in actually knowing.

>

〈ABC のヘッドラインとリード〉

ヘッドラインでは最初の一文でニュースの内容をごく簡略に述べ、第二文で聴取者を内容に引き込み、さらに興味を起こさせる文章の工夫をしている。ニュースではよく疑問文を書くのは避けるべきと教えられているが、ここでは視聴者をさらにニュース本体へ導くために効果的に使われている。ちなみにアンカーのピーター・ジェニングズ氏はニュースの内容によっては Good News だとか Bad News という表現を使うこともある。これは長年のジャーナリストとして経験をつんできたことに裏打ちされた表現として視聴者には抵抗なく受け入れられているものと思われる。

記者レポートへつなぐリードは、キャスターの語り口そのもので書かれている。彼の書くリードは長いとよく言われるが、使う言葉は易しく、語り口調で書かれていることに留意していただきたい。この例文のリードは前にご紹介した Umbrella Lead に属すると思われる。複数の情報をひとつにまとめて解りやすく伝えている。

〈BBC のヘッドラインとリード〉

ヘッドラインではパンチのある言葉で映像とあわせて要点を要領よく伝えている。BBC の場合はある程度ラジオのヘッドラインの基本を踏まえた文章構成になっている。また、文章を完結しない、体言止のような表現を用い視聴者にニュースを打ち込むという姿勢が見られる。

リードではニュースの内容が深刻であるために、深刻な事実を次々と重ねていくことでニュースの重さを演出している。文章表現は前に紹介した hard lead に近い形になっている。

〈CBC のヘッドラインとリード〉

CBC のヘッドラインは映像、効果音、インタビューの一部、コメントを効果的に演出することで視聴者に興

味と強いインパクトを与えるよう演出している。最初の短い一文 Looking for Canadian は teaser のよい例である。これで視聴者に強い印象を与え、次に簡単な説明を与えるが全部をいわないで中につなげる工夫をしている。

リードは、簡潔でキャスターの個性を反映した表現方法となっている。事実関係を積み上げてはいるが、内容は記者レポートを聞くまで具体的なことが解らないような仕組みになっている。Hard, Umbrella, Suspense 的なリード手法をミックスした印象を与えている。

この3つの局のヘッドライン、リードとも耳で聞くラジオとはまったく違う文章スタイルと表現方法をとっていることを再度指摘しておきたい。

〈視聴者の興味を引き付けるその他の工夫〉

ヘッドラインとリードでニュースの書き手がどのような工夫を凝らし視聴者をニュース番組に引き付けてきたかをこれまで見てきた。このほかにも視聴者の注意や興味を喚起させる文章の工夫があるので説明する。

フォーカス・ライン(Focus Line)

これはニュース項目の間で次の項目に移るときに使われる。次のニュースへの関心を呼び起こす短い文章か語句のことを言う。これはニュースの内容を想起させ、パンチのある表現でなければならない。しかし、すべてのニュースの冒頭にフォーカス・ラインを置くのは全体のニュースの流れから見て効果的ではないので、時折使うと全体のニュースの流れにメリハリが出てくるのである。

例文

On the road to recovery.

Japan's Crown Princess Masako is likely to attend an event in central Japan next month.

She suspended official duties in December 2003 for health reasons.

Teaser

これは視聴者にリードは何かと思わせるような短い見出しで2, 3の語句で構成されている。たとえば CBC のヘッドラインの冒頭の部分の "Looking for Canadians." のようなところがそれにあたる。

4. 結び

テレビニュース番組の制作の基本は視聴者を飽きさせず、いかに興味を引き付けておくかに尽きる。そのために制作者はニュース内容の選択、ニュース項目の並びと全体の流れ、映像の編集、グラフィックスの効果的な使い方、実音やインタビューの挿入の仕方に工夫を凝らしている。またニュースキャスターはその経歴と個性に裏打ちされた語り口と表現を駆使して、視聴者の興味を持続させることに努力する

